

## 平成 27 年度 第 2 回三重県行財政改革推進本部本部員会議 概要

- 1 開催日時：平成 27 年 9 月 9 日（水）10:51～11:04
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

### 【稲垣総務部長】

本日の議題については 9 月定例会議で説明することとしている。

### 議題 1 「平成 27 年度事業改善に向けた有識者懇話会（ブラッシュアップ懇話会）」 での有識者からの意見について

#### 【藤嶋財政課長】（資料 1 に基づき説明）

今年度の有識者懇話会では、「交通安全のまちづくり」、「地球温暖化対策の推進」、「南部地域の活性化」の 3 つの施策を対象として開催し、有識者からいただいたご意見をとりまとめた。

今後、9 月定例会議でいただいたご意見を報告し、12 月には執行部としての対応策を説明していく流れになるためご承知おき願いたい。

### 【石垣副知事】

3 つの施策のうち 2 つが環境生活部であるのでしっかりやってほしい。

### 議題 2 平成 27 年度「三重県行財政改革取組」具体的取組 年次計画について

#### 【中野行財政改革推進課長】（資料 2 に基づき説明）

昨年度までに 52 の具体的取組のうち 46 取組が達成し、残りの 6 項目について年次計画に対する上半期の実績を 8 月末現在でとりまとめた。すべての具体的取組について、ほぼ年次計画どおり進捗している。

### 議題 3 次期の行財政改革の取組について

#### 【中野行財政改革推進課長】（資料 3 に基づき説明）

現行の「三重県行財政改革取組」については、効率的・効果的な県政運営のためのベースとなる基本的な仕組み等が整備され、一定の成果があがっていることを確認した。52 の具体的取組のうち 10 の取組については、さらなる進化・変革が必要なものと整理し、残された課題として引き続き対応していく。

次期の行財政改革の基本的な考え方としては、残された課題に対応しつつ、県庁内部を中心とした変革から県民の皆さんとともに進める県政運営の変革に重点を置いた取組へ推進していく。

具体的内容は検討を進めているところであるが、県民との「協創」の取組を進めるための県民力拡大支援や県民力発揮支援、県民に成果を届けるための現場重視の事業推進や市町との連携強化、県民の信頼をより高めるための機動的で柔軟かつ弾力的な行財政運営の推進といった取組方向を考えている。

**【田中観光局長】**

取組方向に基づく具体的内容を検討していく際には、関係部局との調整を丁寧にしていただきたい。

**【西城みえ伊勢志摩サミット推進局長】**

選択と集中をより徹底した財政運営を継続していくとあるが、第二次行動計画の策定のタイミングで、思い切った見直しや削減に踏み込む必要があるのではないか。

**【藤嶋財政課長】**

歳出抑制については強い問題意識を持っている。来年度からは事業本数に着目してスクラップアンドビルドにつなげられるような仕組みを考えている。

今年度も予算節減により翌年度予算に上乗せできるルールを活用しながら選択と集中を進めていただければと考えている。

**【稲垣総務部長】**

財政状況に対する危機感が行間になじみでるような表現があれば検討していく。